

レビューシート

レビュー項目 (事業名)	兵庫県CGハザードマップの効率的運営・機能強化 (兵庫県CGハザードマップ運営事業)			部(局)	土木部	
				所管課	技術企画課	
				担当班	県土政策班	
				連絡先	078-362-9248	
開始年度	平成17年度	終了年度	—	関連計画等	—	
事業区分	<input type="checkbox"/> 国補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 県単独事業					
実施方法	<input type="checkbox"/> 直執行 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他()				実施主体等	県
事業目的	平成16年台風時の洪水被害を契機に、自然災害(洪水、土砂災害、津波、高潮、ため池)に対する県民の防災意識の向上、災害時の迅速かつ確かな避難行動に資することを目的として、平成17年度から「CGハザードマップ(以下CGHM)」を開発(委託)し、ホームページで情報発信を行っている。					
事業概要	(CGHMに掲載している主な情報) ・洪水、高潮、津波、ため池災害の浸水想定区域図、避難場所、浸水状況CG動画等の『ハザードマップ』 ・河川水位、河川画像等を視聴できる『リアルタイム情報』 ・避難時の留意点、災害記録等をまとめた『防災学習』					
これまでの改善状況	・浸水想定区域図の改訂(水防法に基づき計画規模→想定最大に見直し)〈随時〉 ・対象災害の拡大(水防法等に基づき高潮、津波、ため池災害を追加) <平成26年度、29年度、令和元年度、2年度〉 ・避難場所等の追加掲載・更新(災害対策基本法に基づく追加等)〈随時〉 ・スマートフォン専用サイトの構築<平成27年度〉 ・アクセス集中に備えた処理能力の増強<平成27年度、30年度、令和2年度〉 ・任意に登録した地点の情報を登録できる「マイ防災ページ」機能の追加<令和2年度〉 ・リアルタイム情報のうち、河川水位は国サイトへ統合<平成28年度〉 ・災害記録の更新<平成26年8月豪雨等〉					
業務フロー	委託契約→業務実施(受託者)					
事業に要するコスト			元年度決算額	2年度決算額	3年度当初予算額	4年度当初予算額
	事業費①		1,650千円	5,684千円	5,760千円	4,972千円
	経費内訳	報酬・賃金				
		委託料	1,650千円	5,684千円	5,760千円	4,972千円
		補助金・交付金				
		貸付金				
		その他				
	(財源内訳)	(国庫)				
		(特定)				
		(起債)				
		(一般財源)				
	予算額②		1,650千円	5,684千円	5,760千円	4,972千円
※精算補正前の予算を記載						
執行率((①/②)×100)		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
人件費③(a+b+c)		従事人員	従事人員	従事人員	従事人員	
		0千円	0千円	0千円	0千円	
職員給与費 a						
賞与引当金繰入額 b						
退職手当引当金繰入額 c						
総コスト(①+③)		1,650千円	5,684千円	5,760千円	4,972千円	

レビューシート

評価	指標名	区分	元年度実績	2年度実績	3年度見込	4年度目標	最終目標【年度】
評価	成果指標(アウトカム指標①)	目標	—	—	—	前年度を上回る	
	兵庫CGハザードマップの認知度(県民モニターアンケート調査「見たことがある」人の割合)	実績(見込)	73	74	(71)		
		(単位当たりコスト)					
		達成率(見込)	--	--	--	--	
	成果指標(アウトカム指標②)	目標					
		実績(見込)					
		(単位当たりコスト)	--	--	--	--	
		達成率(見込)	--	--	--	--	
	成果指標(アウトカム指標③)	目標					
		実績(見込)					
		(単位当たりコスト)	--	各年の自然災害発生頻度等によるため設定困難			
		達成率(見込)	--				
指標	活動指標(アウトプット指標①)	目標	—	—	—	—	
	兵庫CGハザードマップの利用状況(サイトアクセス数)(年間)	実績(見込)	431,790	321,576	(350,378)		
		(単位当たりコスト)					
		達成率(見込)	--	--	--	--	
	活動指標(アウトプット指標②)	目標	—	—	—	今後検討	見直し前のアクセス数を上回る
	充実・強化した後の「防災学習」ページのアクセス数	実績(見込)					
		(単位当たりコスト)	--	--	--	--	
		達成率(見込)	--	--	--	--	
	活動指標(アウトプット指標③)	目標					
		実績(見込)					
		(単位当たりコスト)	--	--	--	--	
		達成率(見込)	--	--	--	--	
終期設定	有()						無
改善基準							
自己評価	評価の視点	評価		目標に対する達成状況(総合的評価)			
	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など	○県民ニーズ・想定された成果 ・県民の認知度も高く、平常時・災害時共に一定の利用がなされている。 (参考) ・認知度:平成29年度:55%→令和3年度71% ・アクセス数:平常時…月平均約4万件 災害時…10万件 〈平成30年7月豪雨〉		○県民への防災情報発信ツールとして、機能を果たしている。 ○浸水想定区域図等の一部情報は国、県、市町で重複している状況であり、利便性を考慮すると、可能な限りの集約が望ましい。			
○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか など	○後発の国・市町等サイトとの情報の重複 平成17年のCGHM開設以降、国は平成26年から、市町は平成30年頃から同様のサイトを開設し、以下のとおり一部の情報が重複している。 (1)ハザードマップ ・浸水想定区域図(想定最大)…国、県、市町 ・避難場所…国、県、市町 ・避難所…県、市町 ・浸水状況CG動画…県のみ (2)リアルタイム情報 ・河川水位…国、(県は平成28年より国サイトに集約済) ・河川ライブカメラ…国、県(国サイトへの集約に向け調整中) (3)防災学習 ・浸水実績…県のみ ・避難行動…国、県等		○一方、県独自の情報(県内の災害記録等)については充実・強化を図る検討が必要				
課題・今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> その他 説明 { 同種同様の情報(浸水想定区域等)については、国等への集約化(リンク)を図るとともに、県独自の情報(県内の災害記録等)は、『防災学習』として、内容の充実・強化(詳細情報の追加、更新)を検討 }						
外部委員会意見	・地域ごとに掲載が望ましい情報の基準を、県が示す必要があるのではないか。その基準の達成度に関する指標を設定し、目標に達してない市町に助言をする機会を検討してもらいたい。 ・国、市町とのサイト間の連携がうまくいっているかは、利用者の満足度をアウトカム指標とすることで測れるのではないかな。 ・アウトプット指標を出前講座の回数、アウトカム指標を参加者数にしてはどうか。 ・身体障害者や高齢者等(災害時要配慮者)、介護する者にもこのコンテンツが使いやすいよう配慮することが重要。						
改善結果							
・国等への集約化や県独自情報の充実・強化に向けたサイトの改訂を検討中 ・令和4年度第4回県民モニターアンケート(令和5年1月実施)において、利用者の満足度を測る設問を追加(アンケート結果は、今後の改善の参考とする。) ・市町にとって県内各市町の掲載情報を確認しやすくし、相互に状況を共有できる方法を検討中							